



米国WOC展で展示されたMTX



惜春という言葉がある。逝く春を惜しむ。これは日本人がもつ独自な美意識、情緒、さらには死生観にも通じる奥深い語句ではないだろうか。

ねがはくは花の下にて春死なん…は西行法師の有名な歌だが、これはサクラ爛漫の春たけなわの死、そして春の別れと言う惜春の情緒を浴びた逝去願望だろうと思う。いかにも詩歌人らしい豪奢な夢であるが、西行の場合は見事にも「その如月の望月のころ」がぴたり的中して願い叶っている。西行忌として暦に記載される2月16日は太陽暦なら3月末から4月初旬にあたり、正しく絶好の花見シーズンだったに違いない。

ハナニアラシノタトヘモアルゾ／「サヨナラ」ダケガ人生ダ（井伏鱒二訳）と、詩句に共感はするものの、いざその場になると衝撃も痛恨も極まりない。ことさら会社の同僚の逝去となると、自分の肉体がひとつづつ剥離するような思いを実感させられ悲痛に沈む。先般は当社春日部工場代表取締役・長谷川茂会長の葬儀でも終始その思いに囚われ、在りし日の長谷川さんの明朗な活躍と人柄回想によって何とか持ちこたえていたのだった。「ご命日が西行忌当日でしたよ」と遺影に語りかけていつも笑顔を頂きたい衝動もあった。

感傷ついでに書棚の蕪村句集から春愁・惜春の匂いを拾い出して、ひとときの慰めを楽しむことにしよう。「愁いつつ岡に登れば花いばら」「遅き日のつもりで遠き昔かな」「行く春やおもたき琵琶の抱きごころ」「春風や堤長うして家遠し」「散るはさくら落るは花のゆうべ哉」

ではこの辺でサヨナラ。

MTX-85まで4機種のラインナップの中から作業に最適な機種をお選びいただけます。

尚、MTXシリーズランマーの発売後も従来のMTシリーズランマーは併売されますので、引き続きお引き立てをお願いします。

## 高性能のカタチ MTXシリーズランマー 米国展示場で鮮烈デビュー

今年1月米国のWOC展及びARA展で発表いたしました三笠ランマーの新シリーズMTX。ペールを取った瞬間その斬新なデザインに驚きの声が上りました。レーシングバイクを思わせるそのカタチは、ランマーの製造に半世紀の歴史を誇る三笠が次世代ランマーのスタンダードをめざし「操る歓び」をコンセプトに完成させた新シリーズです。

尚、このMTXシリーズランマーは以前よりダイヤフラムキャブレターを採用している海外向けに先行発売致します。国内向けは6月からのモニター販売後、順次正式発売の予定ですのでご期待下さい。

### 必然から生まれたデザイン

MTXの斬新さの本質はその目に見えるデザインではありません。安全性と快適性を追求し、次世代ランマーとしての機能を凝縮した結果として生まれた、いわば必然としてのカタチなのです。

### 最適な機体バランスを追求

ランマーの性能の基本は機体のバランスにあるといつても過言ではありません。MTXは三次元CADを駆使した設計により、卓越した機体バランスを実現し、安定した飛び跳ねとロスの無

い転圧を約束します。

### 耐衝撃性に優れた特殊プラスチック製カバーを採用

エンジンやリコイルスターターを保護するエンジンガードにはランマーとしては初めての耐衝撃強化型プラスチック製カバーを採用しました。耐久性、耐候性、耐油性は勿論、デザイン性にも優れMTXの大きな特長になっています。

### 人と環境に優しく

ハンドルの防振性を更に高め、手元振動の低減を図ったことによりオペレーターの負担を大幅に軽減しています。また、搭載されるエンジンは、全機種とも国内外の排ガス規制に対応した環境負荷の少ないエンジンです。

### 全機種ダイヤフラム式キャブレター採用

機体からの燃料漏れを規制する海外の安全基準を満たすため、全機種にダイヤフラムキャブレターを採用しました。これにより機体を横にしての運搬時でも燃料漏れをシャットアウトしています。

### 動力伝達のスムーズな新型クラッチを採用

新設計のクラッチは新素材の採用に

より、作業時におけるトルク変動を吸収するとともに磨耗粉の排出効果を高め、安定したクラッチ性能を実現しています。この新型クラッチとタコメーターの採用により、作業路盤の状況に応じてオペレーターの意のままに運転が可能になりました。

### 燃料カットオフ機構連動キルスイッチ付きスロットルレバーを採用

新設計のスロットルレバーは単に運転操作だけでなく、燃料コック及びエンジンのストップスイッチに連動させ、運転・アイドリング・停止をワンレバーで行えます。

### タコアワメーターを標準装備

エンジン停止時はアワメーターとして総使用時間が確認でき、運転時はタコメーターとして常に適正回転数を確認しながら運転できます。

### 大型トリプルエアクリーナーを搭載

ツインサイクロン、二層の湿式ブレーキクリーナーエレメント、大型メインエレメント（ろ紙）の構成からなる一体型のトリプルクリーナーを搭載することにより、エンジンライフ及びメンテナンスサイクルを大幅に改善しました。

### ワイドバリエーション

重量約60kgのMTX-55から90kgの

# 三笠産業株式会社 監査役(元専務取締役) 三笠産業株式会社 春日部工場代表取締役会長

## 長谷川 茂氏 逝去

春日部工場の創業者として三笠産業の草創期からグループの発展に多大な功績がありました三笠産業株式会社監査役、三笠産業株式会社春日部工場代表取締役会長の長谷川茂氏は2月16日(金)午前5時45分、入院先の病院で心不全のため逝去されました。享年86歳でした。

ここに謹んでお知らせ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

### 上野寛永寺 輪王殿にて葬儀

葬儀は三笠産業株式会社の京谷社長が葬儀委員長、理研ダイヤモンド工業株式会社の石橋社長と三笠産業株式会社の十九浦専務が葬儀副委員長となり、三笠産業株式会社、三笠産業株式会社春日部工場、理研ダイヤモンド工業株式会社と長谷川家の合同葬として、上野寛永寺輪王殿にて通夜(19日)、告別式(20日)が執り行われました。

故人の交友関係の広さをしのばせて、両日ともお取引先をはじめ、政財界、相撲案内所を営む長谷川家の関係から、往年の名横綱大鵬親方他の相撲関係者等、大勢の皆様がお別れに駆けつけました。

### 長谷川茂氏略歴

大正9年3月22日東京都墨田区にて出生。昭和15年(20歳)出征。昭和23年(28歳)シベリアより帰還。昭和25年(30歳)墨田区に長谷川製作所を設立(三笠産業専属サービス工場となる)。昭和34年(39歳)理研ダイヤモンド工業株式会社を設立。昭和37年(42歳)埼玉県春日部市に工場を新設し三笠産業株式会社春日部工場としてスタート。昭和53年(58歳)三笠産業株式会社専務取締役に就任。平成1年(69歳)三笠産業株式会社監査役に就任。

### 葬儀委員長挨拶

三笠産業株式会社 代表取締役社長  
京谷弘也

故長谷川茂会長の合同葬を執り行うにあたり、ここに謹んで故人のご冥福を祈りますとともに、三笠産業始め関連三社を代表し、また、ご遺族である長谷川家に代わりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は皆様には何かとご多用のことろ、また小雨降りしきる、お寒い中、かくも多数の方々のご会葬を賜り、誠に有り難く、厚く御礼を申し上げます。

昨晩のお通夜にも、実に700人を越える方々に、ご会葬を賜りました。賑やかで、人と交流する事が何より大好きだった故人も、さぞや皆様のご厚情に感謝をしている処かと思います。



数々の公職を歴任し、生前まで、会社の要職を担っていた故人でございますが、本年2月2日、自身三度目となる心筋梗塞を患い、自宅近くの同愛記念病院に緊急入院の後、2月16日午前5時45分、遺族の見守る中、永眠いたしました。病名は心不全。享年86歳でございました。

故人の経歴につきましてはその活動範囲は幅広く、とても短時間で語りつくせるものではありませんが、ここにその一端をお話しさせていただきます。

長谷川会長は大正9年3月22日、東京都墨田区に長谷川誠次郎、いと、ご夫妻の長男としてお生まれになりました。第二次世界大戦の勃発により、昭和15年、20歳の時に出征して、北部支那戦線に従事。終戦を大陸で迎え、戦後はシベリアに抑留され多難な日々を送り、昭和23年の暮れ、命からがら帰国したと聞いております。

帰国後はその専門知識を活かし、現在の春日部工場の前身となる長谷川製作所を設立。戦後復興に合わせ大きく成長していきました。

昭和26年には、この度喪主となられました節江様とご結婚。二男、二女を授かっております。

昭和37年、三笠産業との経営統合により、社名を三笠産業株式会社春日部工場と改めた後は、代表取締役工場長として、また本社の専務取締役として常に三笠グループの中心的役割を担い、今日の三笠グループの礎を築かれました。

昭和60年、春日部工場長を退き、会長に就任してからは、後輩の指導はもとより、春日部市豊野工業団地協同組合や埼玉県春日部地区雇用対策協議会などの要職を担いながら、地域社会での活動も積極的に行われ、日々充実した時を過ごしておられました。

また長谷川家は家業といたしまして、通称「お茶屋さん」と呼ばれます、国技館の相撲案内所「15番長谷川家(はせがわや)」を運営されている事より、角界とのつながりも深く、その交友関係は、多岐に渡っております。

昨晩は元横綱、大鵬親方にもご参列頂き、その交友の広さを改めて実感した次第です。

私が存じ上げている長谷川会長は、そうした沢山の顔を持つ故人の、ほん

の一面だけだったのかもしれません、私にとりましては、幼少のころより、膝に乗せて可愛がってくれた優しい伯父さん言う存在でもありました。

私を初めて銀座のクラブに連れて行ってくれたのも、故長谷川会長でした。そのクラブに行く前、当時銀座の中心にあったサウナに、突然連れて行かれ、体を洗い、髪を整えてから向かいました。当時の私にとって、その行動は肝を抜かれる行為でしたが「これが遊びの礼儀だよ」と、言わんばかりの、得意満面な故人の姿は、今となってはかけがえのない思い出です。

本日お集まりの皆様も、故人に對しそれぞれに、思い出深いエピソードがおありだと思いますが、どうかその思い出を大切に、いつまでも故人を偲ん

で頂ければ幸いでございます。

役不足ではございますが、代表を務めます私を始め、故人の長男である長谷川太郎春日部工場長、他三笠グループ社員一同、故人の意思を継いで、これからも社業に精進する決意であります。

また、遺族となりました長谷川家一族も、故人の教えである「和」の精神を忘ることなく、一致団結して家業の發展を誓う次第です。

どうかご参列いただきました皆様方には関連会社並びに長谷川家に対しまして、今後も変わらぬご厚誼を賜りますよう心からお願い申し上げます。

つたない言葉ではございますが、本日の葬儀を代表し、ここに御礼を兼ねましてのご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

そこでも先見性と実行力によって豊野工業団地の造成にこぎつけその一画に三千坪を越す新鋭工場の完成を見ましたことはさぞや本望をとげた思いがあつたことでしょう

長谷川さんあなたとの五十有余年の思い出を語るのには私に与えられた時間が余りにも少ないのが残念です生者必滅会者常離は人の世の常とは申せんとも悲しく寂しさがつのるばかりです

長谷川さんどうか天の上にあっても三笠グループの發展とそして後に残された奥様始めご家族の皆様を温く見守って下さい

三笠産業の歴史は長谷川さんそのものの歴史であります

今会長のご遺志は抜群の指導力を持ったご子息長谷川太郎工場長にうけがれいつまでも燃え続けて行くことを信じて疑いません

多年に亘るあなたとのご交誼を偲び衷心よりご冥福をお祈り申し上げお別れの言葉をいたします

長谷川さん安らかにお眠りください

さようなら さようなら

平成19年2月20日

三笠産業株式会社

代表取締役会長 京谷達也

合掌

### 弔辞

理研ダイヤモンド工業株式会社代表取締役会長長谷川茂様の社葬にあたり全社員を代表いたしました



謹んでご靈前に弔辞を捧げさせていただきます

長谷川会長は去る平成19年2月16日午前5時45分 86年にわたる生涯を閉じられました社員一同ここに深く哀悼の意を表しますと共にご遺族の皆様に心からお悔やみを申し上げます

長谷川会長は昭和34年4月理研ダイヤモンド工業株式会社を設立されましたそして今日に至るまで50年間を理研ダイヤモンド工業株式会社会長として舵を取られ私共を指導していただきました

またそのかたわら建設業界並びにダイヤモンド工業界におきましても業界の重鎮として活躍をされました大きな存在を失う事となりまさに痛恨の極みでございます  
長谷川会長は魚釣りをはじめゴルフ旅行など多様な趣味を持たれ会社の慰安旅行の時などには我々社員の前で持ち前のきさくな人柄で“人生とは何であるか”をその存在で知らしめていただき偉ぶらずわけへだてなく接していただきました本当に良き指導者でございました特に私には“石橋君80以上は神様がくれたおまけだよ”といつもやさしい笑顔で人生の指導をしていただきましたこれは会長が過去を振り返り執着するのではなく前向きに進む事の教えを説いていただいた深い言葉と考え受け止めております  
私達は長谷川会長の大きなお姿を絶対に忘れません 会長という大きな存在長谷川茂という大きな個性を失って頭が真っ白になったような私達でござい

ますがまずは会長が示された指針の方向をしっかりと見定め足元を固めて全社員が一丸となり前進してまいりますことをここにお誓い申し上げますこれからも私達と日々の営みをお見守り下さっていることを確信し立派に運営してゆく所存でございますのでご安心下さい  
最後にこの場をお借りして遠路はるばるまたご多忙の所葬儀にご会葬いただきました皆様に心より御礼申し上げます大変ありがとうございました  
以上弔辞とさせていただきます

平成19年2月20日

理研ダイヤモンド工業株式会社  
代表取締役社長 石橋昭二

#### 弔辞

2月16日忽然として逝去されました長谷川茂さんのご靈前につ、しんで申し上げます



長谷川さんと私の出会いは私を春日部のロータリークラブに推薦して下さって入会以来四十数年兄弟以上の親しいお付きでしたねその間色々と数多くの事を教えて頂きました

一番有り難かったのは武藏産業株式会社の設立時に役員に加って頂きご指導ご協力を頂けたから現在の会社があるのだと感謝をしていますありがとうございます

長谷川さんあなたは若くして実業界にその志を展べ警抜な着想と弛まざる精進によって確固たる地盤を築かれました

社業は繁栄の一途を辿り大樹自ずから緑を為して衆鳥憩うというごとく三笠産業春日部工場の今日の隆盛を成し優良企業となりました

加えて倉庫実つれば則ち礼節を知るの徳目ありの如く富貴到れば則ち社会に奉仕し地域社会に対する貢献また忘れる事無く多大助成援助を惜しむことなく尽力せられておりました  
思えばあなたは自己に厳しく他に寛大

な不言実行の人でした どんな困難にぶつかっても沈着冷静に対処してしまった方でございましたそこには私どものうかがい知ることのできない努力があったことと思います

悲しんでも悲しみきれぬ思いでありますが永久の眠りについた長谷川さんの顔が安らかであったことはせめてもの慰めです

長谷川さんが愛し慈しまれたご家族のことを思うとそのお嘆きはいかばかりと存じます私どもができる限りのことはつとめさせていただきます

どうか安らかにお眠りください

業界の英雄衆芳に冠たり福田久しく耕して太だ忽忙たり今朝臂を掉って遽然として去る法に隨って直ちに帰る常楽の郷

さようなら

平成19年2月20日

武藏産業株式会社  
代表取締役会長 山崎 清  
(春日部南ローリークラブ 初代会長)

## 米国の景気を占う…WOC展・ARA展開催

アメリカのその年の景気を占う上で例年注目を集める2大展示会を訪問した。そのひとつはラスベガスにて開催(1月23日～26日)されたWOC展(World of Concrete)である。ラスベガスでの開催ということもあり集客力は群を抜いており、今年も8万人を越える入場者があったようである。この展示会は一般ユーザーを対象とした展示会であり、名前の如くコンクリートミキサー&ポンプ、コンクリートカッター、トロウエル等のコンクリート関連商品が主要商品として出品された。

三笠の米国代理店であるMultiquip社もこれらの商品を主力としての出展であるが建設業者全般の来場があることから三笠の輥圧機についても出品して戴いた。この展示会の性格上、満を持して出品したMTXシリーズの新型ランマーも脇役というポジションに甘んじるべきところである。しかし、そのデザインは来場者の注目を集め、セールスマンからも最大級の賛辞を戴き、主役のような脚光を浴びていたと感じたのは小職だけであろうか。残念ながらこの展示会では実際の販売が許可されていない為、あくまでもその反応の良さを認識するにとどまった。

一方、WOC展から中10日のインターバルを置いてアトランタにて開催されたARAショー(2月15日～17日)に出張すべく再度訪米した。ARAショーにおける入場対象者はアメリカレンタル協会のメンバーもしくはその紹介者となっており、一般の方の入場料は実に\$2,000(¥23万円)と法外な料金である。とはいえたとしてもこの展示会における売上が今年の売上を左右するとあって真剣である。ところが先のWOC展に比べ入場者が少ない。

レンタル協会会員を対象としているだけに人数的に少ないので理解できるのだがアトランタとラスベガスではこうも集客力に差が出るのかと改めて痛感した次第である。そんな少々寂しい展示会の入場

者数であったが前述のMTXシリーズランマーの周りにはいつも来場者が途絶えず、WOC展では脇役の中の主役というポジションであったがこのARAショーでは正に主役の存在でその評価が確かなものであることを確認した次第である。

海外一課 加瀬記

## MCV-727 補装面取り機現場レポート

本紙175号で紹介致しましたアスファルト舗装の面取り工法専用機MCV-727型は発売以来福島県を中心に既に20台近くが出荷され日々現場で活躍しております。また現場の声を取り入れ、いくつかの改良も実施しましたので発売以来の改良点と現場レポートを紹介させて頂きます。

#### 着脱式のウェイトを追加

冬季に硬化したアスファルトでも安定した作業を行えるよう着脱式のウェイトを追加しました。前部案内輪の内側に40kg、接地圧を上げるために後車輪の上に片側60kgづつ追加し、機械総質量をウェイト無しで750kg、ウェイト付で910kgとしました。機械の運搬や現場の状況に合わせて自由に組み合わせてご使用いただけます。

#### ガスバーナー搭載装置を追加設定

冬季の面取り作業ではガスバーナーによる面取り箇所の加熱が有効なことから、プロパンガスバーナーの搭載装置をオプション設定いたしました。これにより、冬季でも標準の時間当たり60mで面取り作業が出来ます。また、アスファルトを加熱することによりピットの磨耗も大幅に低減できます。

プロパンガスバーナー搭載装置は、前部案内輪の中央部に挟み込み、機体の走行に合わせて移動可能な台車型としました。

#### 福島県郡山市

福島県郡山市内で行われたカッター



プロパンガスバーナー搭載機



バーナー付(後方)とバーナー無し(前方)

2台で作業

業者様の現場は、車道と歩道を分離する境界ブロックとの接続部の面取り工事です。距離は200m、舗装厚さ5cmで、福島県内でもアスファルトの硬さが一番硬いと言われている地区でした。時期は昨年12月下旬で朝の気温は3℃。作業速度を上げるために、バーナーで加熱し、標準速度である60m/時間で面取りを行いました。また、同時に技術研究所から持ち込んだバーナー無しのモニター機でも作業をさせて頂きましたがこちらはで約45m/時間での作業となり、バーナー使用の効果がはっきり

りと確認できました。

#### 福島県伊達郡

次に、本工法の考案者である福島県伊達郡国見町の(有)タテガサキの齊藤社長の面取り現場を紹介させて頂きます。

国見町内の町道の水道管交換工事後の舗装現場で、長さ300m、巾2.3～2.5m、厚さ5cm、ちなみにアスファルト打設量は52トンのことでした。既設アスファルトの硬さは、通常状態でしたのでバーナーによる加熱は行わないで約40mほど面取りを行い作業時間は約40分でした。この速度であれば300mを5時間で作業可能であり面取り作業は一日で完了となります。

#### ユニークな現場

もう一件ちょっと変わった使用方法をご紹介いたします。

この現場はガードレールがあり機体を舗装面に載せられるスペースがないことから機体を舗装剥離後の路盤に載せ面取り作業を行いました。長さ2.5m、幅1m、高さ6cmの走行台を2個用意し、その上に機体を載せ通常とは反対側の外側ピット面を使い切削しました。案内輪を通常作業とは反対の方に向け機体が逃げないようにハンドルに荷重をかけての作業になりましたが面取り作業は問題なく行うことが出来ました。この使用方法は開発時には想定外でしたが今後この様な現場も想定されることより更に研究を重ねたいと思います。

この面取り工法は特殊な工法ではありますがその効果は非常に高く評価されており、福島県内では、各市町村まで普及しており、年度末の舗装工事では各地で実施されています。今後も三笠はこの面取り工法の説明会を各地で開催し、普及に更に力を入れて参ります。デモ機は勿論、詳しい資料やPRビデオ(DVD)等も用意しておりますので、ご興味のある方は是非三笠の担当までお問い合わせ下さい。

## 三笠建設機械(株) 広島営業所を移転拡充 金沢営業所を開設

三笠建設機械株式会社では地域に密着した営業展開とサービスの向上を目指し、本年1月5日に広島営業所を移転拡充とともに金沢営業所を開設いたしました。

### 広島営業所

広島営業所はこれまでの駐在所を移転拡充し岡山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県の5県を担当する広島営業所として業務を開始いたしました。

新営業所は1階が倉庫、2階が事務所になっており、山陽道の広島インターから約10分と交通の便もよくスムーズな動きがとれるところです。

営業員3名、事務員1名の体制でのスタートになりますが、商品在庫も揃え、山陽・山陰地域のお客様により密着した営業と一層のサービス向上を図り、「三笠の良さ」をより多くの人にご理解頂くように努力していく所存です。

今後もさらなるご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

また、お近くに来られましたらぜひお立ち寄り下さい……

広島営業所 池田記

〒731-0138

広島県広島市安佐南区祇園3-45-11

電話: 082-875-8561

FAX: 082-875-8560

### 金沢営業所

北陸の営業拠点となる金沢営業所はJR金沢駅より車で約5分、北陸自動車道の金沢西・金沢東の両インターからも約3分という好立地にあります。

金沢市は「加賀百万石」と称された加賀藩の城下町として栄え、現在でも北陸の中心都市で、文化財や景観の宝庫でもあり、経済力・民力もあり、様々な分野で自己完結の力を持った魅



広島営業所



金沢営業所

力的な街だと思います。

私自身は、この冬初めて北陸の灰色の空の下で生活することになり、話には聞いていた雪の凄さに恐れを抱いておりましたが、記録的な暖冬で、有名な兼六園の雪吊も見られず、いささか拍子抜けの日々を送っております。皆様も金沢へお越しになる機会があり

ましたら、ぜひご連絡を……

魚とお酒は天下一品です。

金沢営業所 小林記

〒920-0027

石川県金沢市駅西新町3-16-30

電話: 076-201-8611

FAX: 076-201-8612

## 10年勤続社員の海外研修旅行 オーストラリア

今回の勤続10年社員の海外研修旅行は『小さい事にはこだわらない大自然オーストラリア旅行』と言う事になりました。メンバーは昨年の該当者と合わせて総勢9名。

最初の目的地ケアンズには2月18日の早朝に到着。早速天気の神様に見放されて雨、それも蒸し暑い。食事は全員でオーストラリアならではのカンガルーやクロコダイル、エミュー等を食しましたが、初めて食べる味に賛否両論。個人的にはエミュー以外は美味しいと思いました。

3日目にエアーズロックへ移動。暑さに加えハエの多さに驚かされました。ハエ対策のハエネットをかぶりましたが、何だか変な感じ…。最初に訪れたマウントオルガは36個の岩が連なって出来ている岩山です。ここもハエの攻撃がすごくて大変でしたが、暑さも半端じゃない!ハエに悩まされながら『風の谷のナウシカ』のモデルとなったと言われる谷を見学しました。夜は肉眼で南十字星、天の川、そして流れ星を見ることが出来ました。天が近い!

星が降ってくるようで感動です。

4日目。サンライズを見るために4時半にモーニングコールが鳴りました。眠い目をこすりながら薄暗い外へ。岩山がうっすらと見える中太陽が少しづつ光を放ち、姿を現わし…やはり偉大です。感動の一瞬!!サンライズを見学した後はいよいよ登頂です。エアーズロックは高さ348mの一枚岩。大した事なさそうに思いますが、結構傾斜がキツイ。9名中7名がチャレンジし、5名が登頂成功。頂上から見た見渡す限り地平線のあの景色は生涯忘れる事は無いでしょう。

下山後はメルボルンへ移動。空港で三笠の代理店Flextool社の方の出迎えを受けました。翌日は展示会です。部品センター勤務の私は初めて参加する大きな展示会にとても緊張しましたが実際に海外でMIKASAの機械達を見て感動。世界のMIKASAを初めて実感しました。

終了後はFlextool社を訪問。新しい場所に移転されたそうで工場、倉庫はとても綺麗でした。倉庫内でMIKASA



の部品を発見した時は『ああ、本当に海を越えてここまでやって来ているんだなあ~』と改めて感動。Flextoolさん、これからもヨロシクお願いします。

夕食は他のメーカーさんと一緒に中華料理をご馳走になりました。数ヵ国の言語が飛び交い、最終日の夜に相応しい賑やかなひとときでした。

こうして海外研修旅行も無事終了。皆ケガも無く無事に帰って来られて良かった…。ハプニングは色々あったけど、それも良い思い出です。

部品サービスセンター 萩沼記

## 三笠クイズ VOL.65

[問題] タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、春にふさわしいことばが浮かんできます。さて何でしょう。

### ヒント

ヨコのかぎ

A. 国民の祝日の一つ。今年から5月4日になつた。

イ. 特定の社会や階層、年代のみで使われる諺語、略語、俗語のこと。

ウ. その生産物（乳、肉、卵、毛、皮、毛皮、労働力など）を人が利用するために飼育している動物。

エ. 用足しのために人をさしむけること。

オ. ○○けんかとは男女間の愛情のもつれがもどろき起こるたわいもないけんかのこと。

カ. のこらず。ことごとく。全員に○○無く配る。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。

正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 幸 101-0064 東京都千代田区猿楽町1-4-3  
三笠産業株式会社  
「三笠ニュース」編集室

●締切り 2007年5月21日(月)消印有効

VOL.64の答えは「ダルマイチ」でした。

次の10名様に図書カードをお送りしました。

鷺岡伸紀様(那賀郡) 根岸靖様(行田市) 岡部祐太様(稚内市) 町田健様(所沢市) 吉田知意子様(黒部市) 高橋伸幸様(岡崎市) 佐々木浩人様(駒ヶ根市) 伊藤美喜子様(紫波郡) 松澤晴美様(中蒲原郡) 村松清子様(藤枝市)



氏名 高野留美  
入社 平成17年  
出身地 千葉県  
所属 三笠産業株式会社  
営業業務室



### —日頃どんな仕事をしていますか？

営業業務室の所属ですが、神奈川課と山梨課の営業サポートをしています。主に見積書の作成や出荷手配、売上処理等を行っています。

### —今最も関心を持っていることは何ですか？

最近の関心事といえば旅行です。以前一人で奈良・京都に旅行に行きました。前々から行きたかったのですが、なかなかまとまった時間がとれなくて行けませんでした。奈良公園では鹿に鹿煎餅をあげようとたくさんの方に囲まれてビックリしたり、京都では期待していた桜が、前年より開花が遅れて見られなかったりとアクシデントもありましたが、とても楽しい思い出が出来ました。暖かくなってきましたので、また自由気ままな一人旅もいいかなと思っています。友達と賑やかな旅行もいいですが、たまには一人で旅行に行くのもいいものですね。

### —お客様に一言どうぞ

三笠産業に入社する前は病院に勤めていたので、当初はあまりの雰囲気の違いに驚きましたが、もうすっかり慣れました。これからも皆様のお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願いします。

我・5・三・笠・ヒー・ブル・ズ



### —日頃どんな仕事をしていますか？

石川県、福井県、富山県の3県を受持つ中部営業部北陸課(金沢営業所)に所属し、富山県と石川県(金沢市内・加賀市・小松市・能登地区)の営業を担当しています。

### —今最も関心を持っていることは何ですか？

小学校から始めた野球です。高校時代のクラブの仲間と卒業後すぐにチームを作り、ほぼ毎週日曜日に試合をしていました。チームの結成時は現役時代と変わらずに動けた体ですが、最近は体力の低下を感じています。そうした中で、金沢営業所の開設にともなって転勤になりましたのでチームからは少し離れる生活になりますが、金沢でも縁があれば野球に限らず何かスポーツを続けられたらと思っていました。

### —お客様に一言どうぞ

北陸地区担当になって1年が経ちました。まだまだ地域のお客様にはご迷惑をお掛けしていると思いますが、1日でも早くお客様に信頼して頂ける営業マンになるよう日々努力してまいりますのでこれからも宜しくお願い致します。